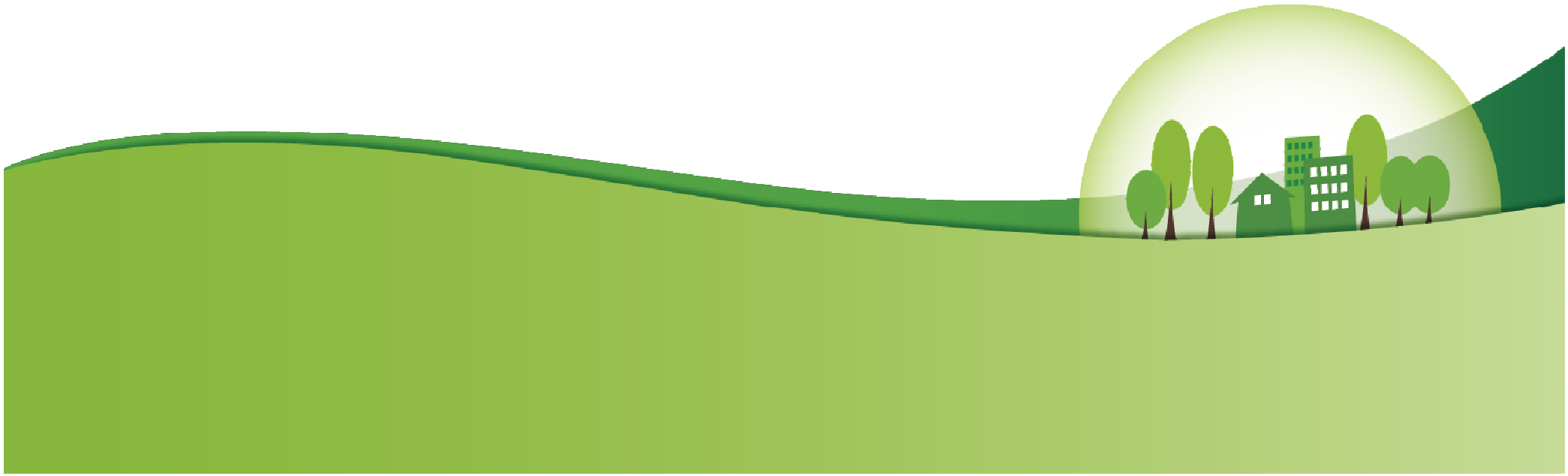
2013年3月期決算説明会

2013年5月24日

株式会社 アサンテ

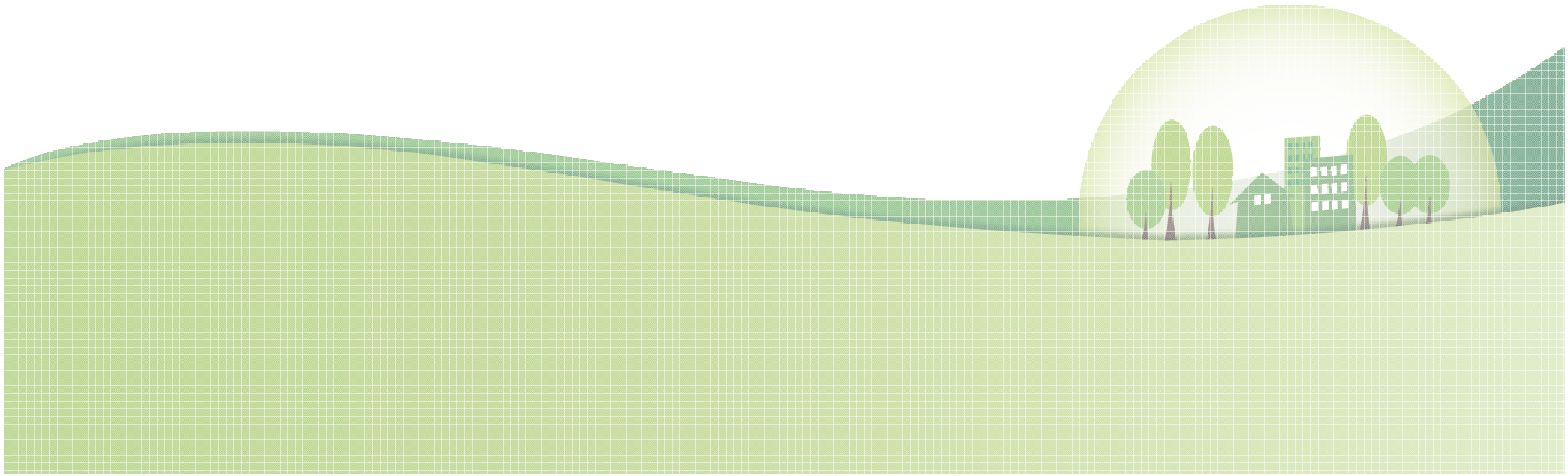
証券コード6073



会社概要

会社名	株式会社　アサンテ
英文社名	ASANTE INCORPORATED
設立	1973年9月
代表取締役社長	宗政誠
本社所在地	東京都新宿区新宿1丁目33番15号
事業内容	■ハウスアメニティー（HA）事業： 木造家屋を対象とした、シロアリ防除施工・床下等換気システム施工、基礎補修・家屋補強システム施工、太陽光発電システム施工や各種リフォーム等 ■トータルサニテーション（TS）事業： 主にオフィスビル、ホテル、食品施設等の法人物件を対象とした、害虫・害獣の防除等
拠点	■HA事業（太陽光・リフォーム以外）： 東北・福島支店（宮城・山形・福島）、茨城支店、北関東支店（群馬・栃木・埼玉）、長野支店 東京支店、神奈川支店、千葉支店、静岡支店（静岡・山梨）、愛知支店（愛知・三重） 岐阜支店（岐阜・滋賀）、京都支店（2013年4月20日設置）、新潟支店 ■TS事業：東京TS事業所、名古屋TS事業所 ■リフォーム：柏営業所、三ヶ日営業所
売上高	120億円　（2013年3月期）
経常利益	21億円　（2013年3月期）
当期純利益	12億円　（2013年3月期）
従業員数	916名　（2013年3月末）

2013年3月期決算実績



2012年度のトピックス

■ 当社を取り巻く環境

◆ 地震災害に対する報道、行政の動きは依然活発

内閣府が「南海トラフ巨大地震の被害想定」発表

関連情報をマスコミ各社が報道　⇒　家屋保全意識の高まり

◆ 足元では消費者マインドが好転

「耐久消費財の買い時判断」等の指数が向上

■ 当社の取り組み

◆ 人員の増員、育成

◆ 認知度向上のための広報活動

◆ CMリニューアル、繁忙期における積極的な販促活動

◇ 2013年3月19日　東証二部上場

2013年3月期　決算実績

- 売上高は前年比7.9%増の120億円。
- 経常利益は同12.4%増の21億円。
- **経常利益率は0.7ポイント改善し、17.7%へ。**

（単位：百万円）

	2012年3月期			2013年3月期		
	金額	構成比（%）	前期比増減率（%）	金額	構成比（%）	前期比増減率（%）
売上高	11,199	100.0	16.0	12,079	100.0	7.9
売上総利益	8,107	72.4	16.3	8,733	72.3	7.7
販売費及び一般管理費	6,177	55.2	9.7	6,545	54.2	6.0
営業利益	1,929	17.2	44.2	2,188	18.1	13.4
経常利益	1,900	17.0	46.0	2,135	17.7	12.4
当期純利益	1,005	9.0	49.9	1,205	10.0	20.0
1株当たり当期純利益(円)※	95.72	―	49.9	114.42	―	19.5

※期中平均株式数で算出。期末株式数で算出とすると、2013年3月期の1株当たり当期純利益は100.73円。

2013年3月期　期初予想業績比

- 損益は上場時に公表した計画を上回る。
- 好調の要因は、第４四半期においてHA事業の売上が好調に推移したことに加え、販管費は概ね予想通りで推移したため。

（単位：百万円）

	2013年3月期 期初業績予想		2013年3月期 実績			
	予想値	構成比（%）	実績	構成比（%）	差異	達成率（%）
売上高	11,879	100.0	12,079	100.0	199	101.7
営業利益	2,047	17.2	2,188	18.1	140	106.9
経常利益	1,998	16.8	2,135	17.7	137	106.9
当期純利益	1,146	9.7	1,205	10.0	58	105.1

2013年3月期　セグメント別決算実績

- HA事業は、主力サービスが総じて好調に推移し、前期比8.0%の増収。
- 内訳では白蟻防除の増加率が高く、増益に寄与。

（単位：百万円）

	2012年3月期			2013年3月期		
	金額	構成比（%）	前期比増減率（%）	金額	構成比（%）	前期比増減率（%）
HA事業売上高	10,982	98.1	16.3	11,863	98.2	8.0
うち 白蟻防除	4,962	44.3	3.9	5,318	44.0	7.2
うち 床下等換気システム	2,329	20.8	5.9	2,774	23.0	19.1
うち 基礎補修・家屋補強	3,148	28.1	60.0	3,357	27.8	6.6
HA事業セグメント利益	3,053	—	30.2	3,346	—	9.6
TS事業売上高	216	1.9	0.9	215	1.8	△ 0.5
TS事業セグメント利益	7	—	9.1	3	—	△59.9
全社費用	1,131	10.1	11.5	1,160	9.6	2.6
営業利益	1,929	17.2	44.2	2,188	18.1	13.4

2013年3月期　主な経費実績

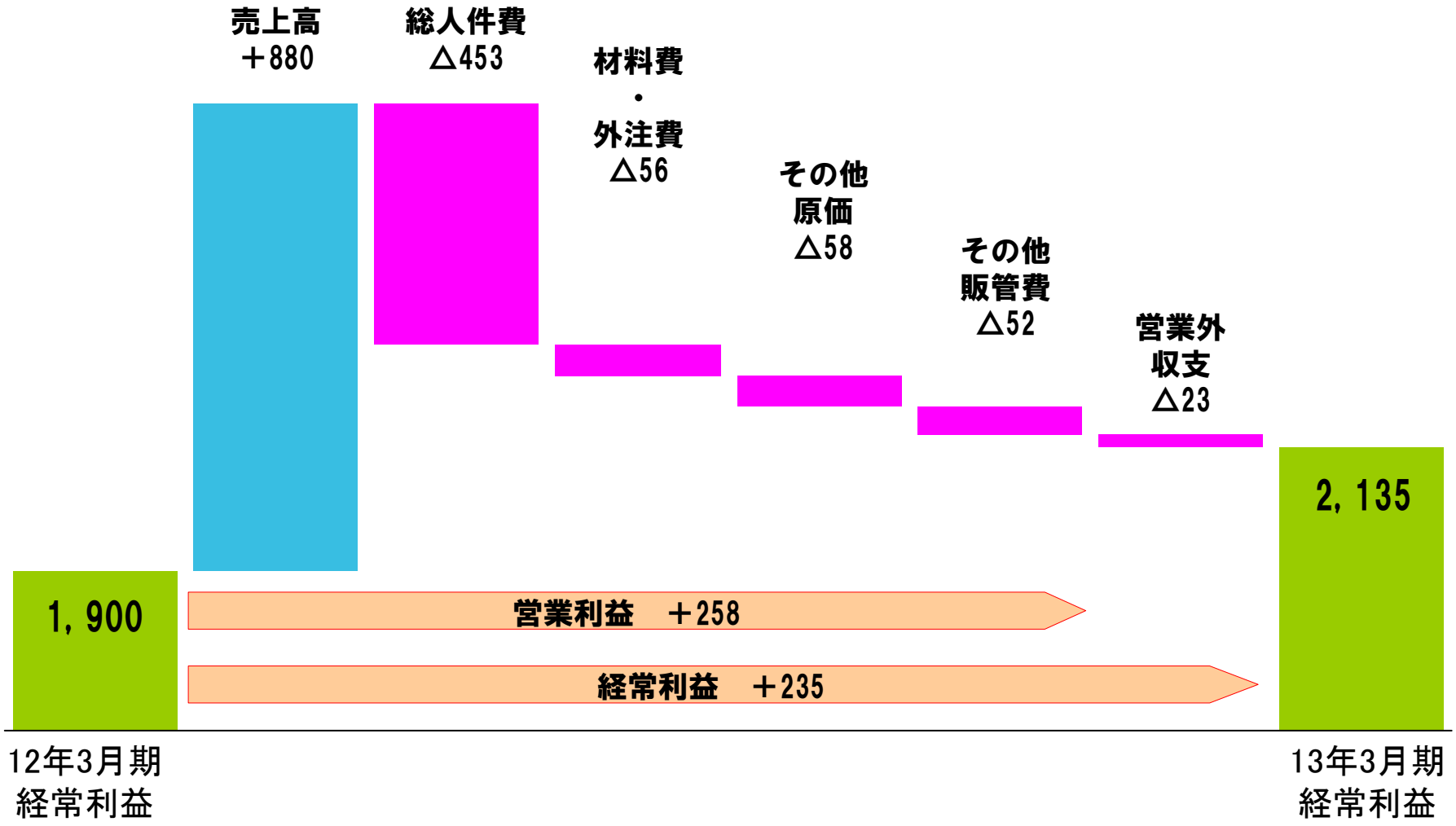
- 売上原価は、増収率を上回る8.2%増となったものの、販管費は、ローコストオペレーションの徹底により6.0%の増加に留まる。
- 総人件費率は若干上昇。

（単位：百万円）

	2012年3月期	2013年3月期	差異	前期比増減率（%）
売上高	11,199	12,079	880	7.9
売上原価	3,092	3,345	253	8.2
うち材料費	1,342	1,445	102	7.7
うち労務費	1,060	1,198	138	13.0
販売費及び一般管理費	6,177	6,545	368	6.0
うち人件費	4,160	4,475	315	7.6
総人件費	5,220	5,673	453	8.7
売上高労務費比率	9.5%	9.9%	0.5ﾎﾟｲﾝﾄ	―
売上高人件費比率	37.1%	37.1%	△ 0.1ﾎﾟｲﾝﾄ	―
売上高総人件費比率	46.6%	47.0%	0.4ﾎﾟｲﾝﾄ	―

経常利益増減分析

（単位：百万円）



2013年3月期　貸借対照表①

（単位：百万円）

	2012年3月期	2013年3月期	増減額	増減要因
流動資産	3,797	5,589	1,792	
現金及び預金	1,957	3,560	1,602	営業CF1,060 財務CF615（うち株式発行995）
売掛金	1,430	1,597	166	売上高増
たな卸資産	155	162	6	
その他流動資産	253	269	16	
固定資産	5,023	5,054	30	
有形固定資産	4,311	4,265	△ 46	減価償却△114 リース資産30　備品25
無形固定資産	27	24	△ 2	
投資その他の資産	684	764	79	投資有価証券51
資産合計	8,820	10,643	1,823	

2013年3月期　貸借対照表②

（単位：百万円）

	2012年3月期	2013年3月期	増減額	増減要因
流動負債	2,507	2,252	△ 255	
買掛金	231	237	5	
借入金	591	451	△ 140	1年内長期借入金△140
その他流動負債	1,684	1,563	△ 120	未払法人税△135
固定負債	1,399	1,397	△2	
長期借入金	863	847	△16	
その他固定負債	536	549	13	
負債合計	3,907	3,649	△ 257	
株主資本	4,897	6,946	2,048	新規発行1,000　当期純利益1,205 配当金△157
純資産合計	4,913	6,994	2,081	
負債純資産合計	8,820	10,643	1,823	
有利子負債　計	1,454	1,298	△ 156	

2013年3月期　キャッシュ・フロー計算書

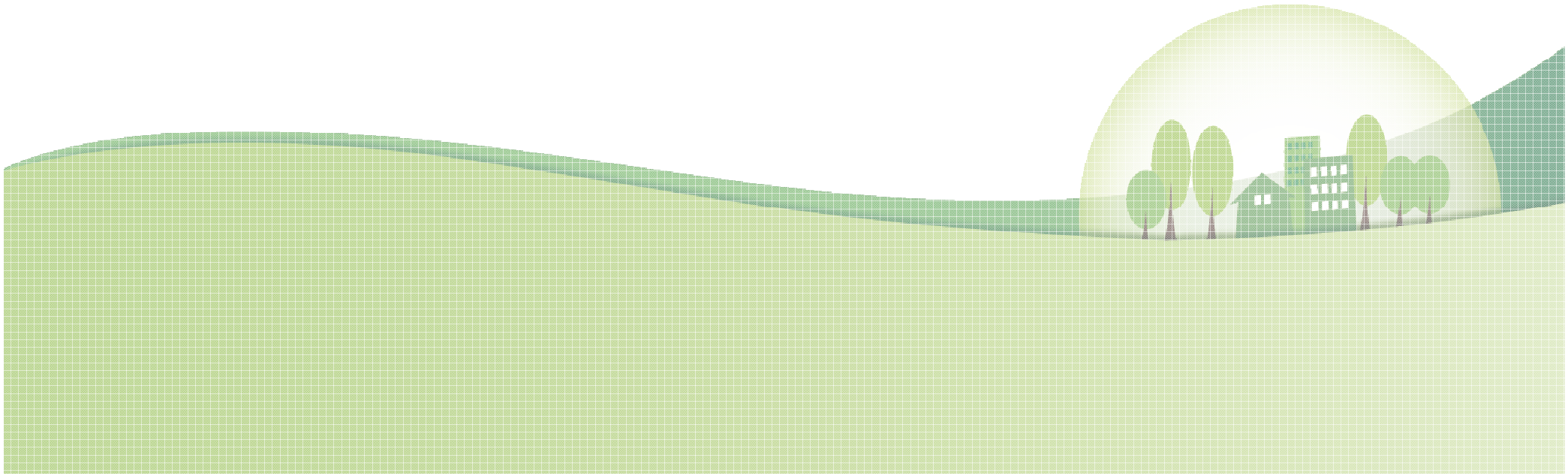
（単位：百万円）

	2012年3月期	2013年3月期	増減額	増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	1,430	1,060	△ 370	法人税等の支払額増加△547 税引前当期純利益の増加259
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 47	△ 73	△ 25	固定資産の取得△16
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 322	615	937	株式の発行による収入995
現金および現金 同等物の増減額	1,061	1,602	541	
現金および現金 同等物の期首残高	896	1,957	1,061	
現金および現金 同等物の期末残高	1,957	3,560	1,602	

2013年3月期　経営指標

	2012年3月期	2013年3月期	増減
流動比率(%)	151.4	248.2	96.8ﾎﾟｲﾝﾄ
自己資本比率(%)	55.7	65.7	10.0ﾎﾟｲﾝﾄ
有利子負債依存度(%)	16.5	12.2	△ 4.3ﾎﾟｲﾝﾄ
総資産経常利益率[ROA](%)	23.4	21.9	△ 1.5ﾎﾟｲﾝﾄ
自己資本当期純利益率[ROE](%)	22.5	20.2	△ 2.2ﾎﾟｲﾝﾄ
1株当たり当期純利益(円)	95.72	114.42	18.70
1株当たり純資産(円)	467.94	584.54	116.60
配当性向(%)	15.7	17.5	1.8ﾎﾟｲﾝﾄ
純資産配当率(%)	3.5	3.8	0.3ﾎﾟｲﾝﾄ
(参考値)			
配当金総額／当期純利益(%)	15.7	19.8	4.2ﾎﾟｲﾝﾄ

2014年3月期決算予想



2014年3月期　業界環境と具体的施策

■ 当社を取り巻く環境

◆ 既存家屋の保全への関心度が上昇してきており、今後もこの傾向は続くと予測
◆ 消費者マインドはさらに好転、消費税増税前の駆け込み需要も

■ 当社の施策

◆ 新規営業エリアの開拓、既存営業エリアの深耕
　◇ **平成25年4月　京都支店開設**
◆ CM放送等の販促活動強化
◆ 営業員、施工員の更なる増員（ニーズの増加、顧客ストックの増加に対応）
◆ 営業、施工、アフターメンテナンス全般に亘る品質と効率の向上

2014年3月期　業績予想

- **売上高は前期比8.0%増の130億円**　（2013年3月期並みの増加率を維持）
- **経常利益率は同0.3ポイント改善の18.0%へ**（高水準の利益率を維持、向上）

（単位：百万円）

	実績	予想				
	2013年3月期	2014年3月期　ⅡQ累計		2014年3月期		
	金額	金額	構成比（%）	金額	構成比（%）	前期比増減率（%）
売上高	12,079	7,278	100.0	13,040	100.0	8.0
売上総利益	8,733	5,356	73.6	9,432	72.3	8.0
販売費及び一般管理費	6,545	3,614	49.7	7,083	54.3	8.2
営業利益	2,188	1,742	23.9	2,348	18.0	7.3
経常利益	2,135	1,739	23.9	2,344	18.0	9.8
当期純利益	1,205	1,049	14.4	1,341	10.3	11.2
1株当たり当期純利益(円)	114.42	86.84	—	110.07	—	△ 3.8

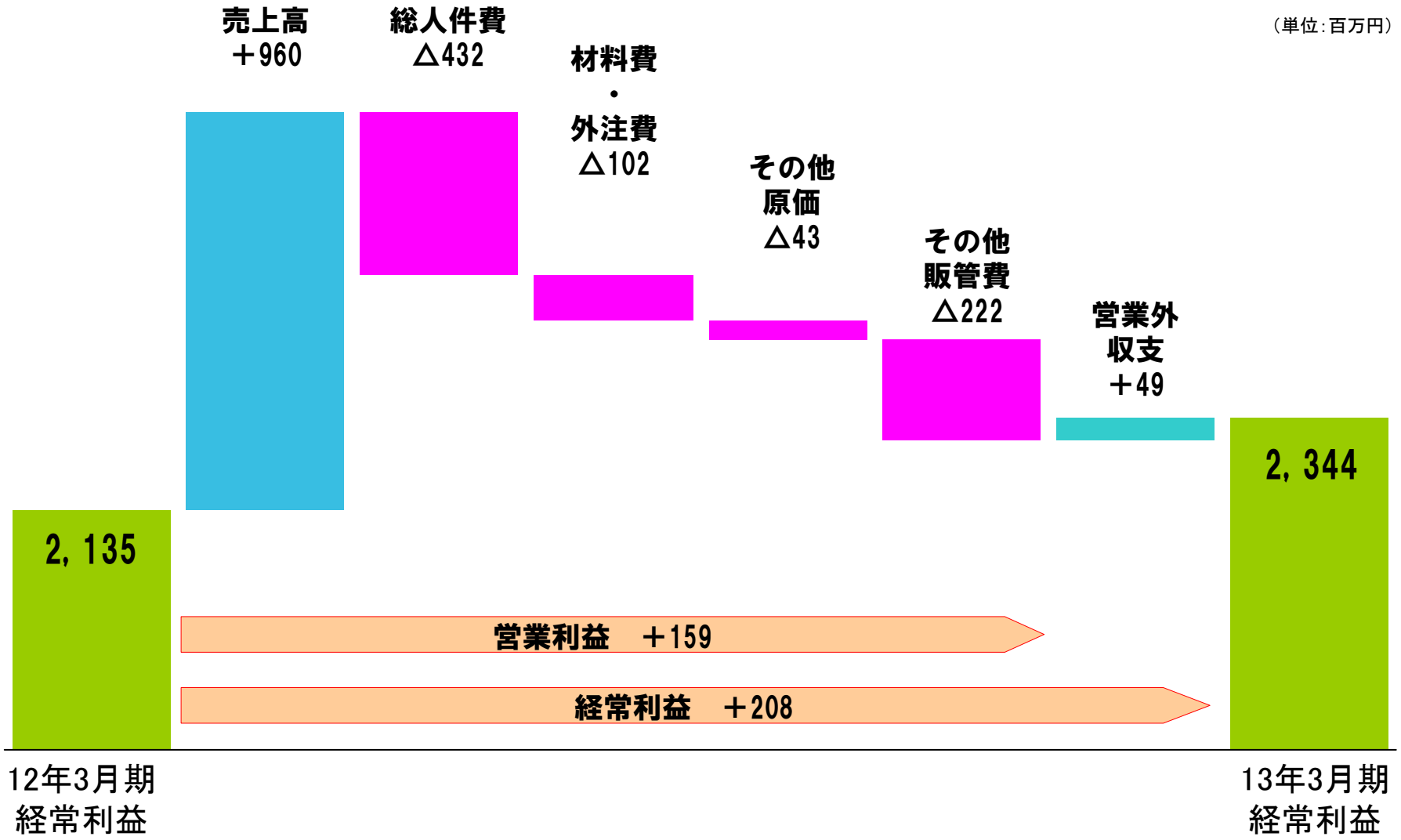
2014年3月期　セグメント別売上予想

- 【HA】　認知度向上と販促強化を足掛かりに、新規営業による新規白蟻防除の受注増加と既存顧客からの更新白蟻防除の成約率向上を図る
- 【TS】　HA事業との連繋をより高め、一般家屋からのニーズ掘り起こしを図る

（単位：百万円）

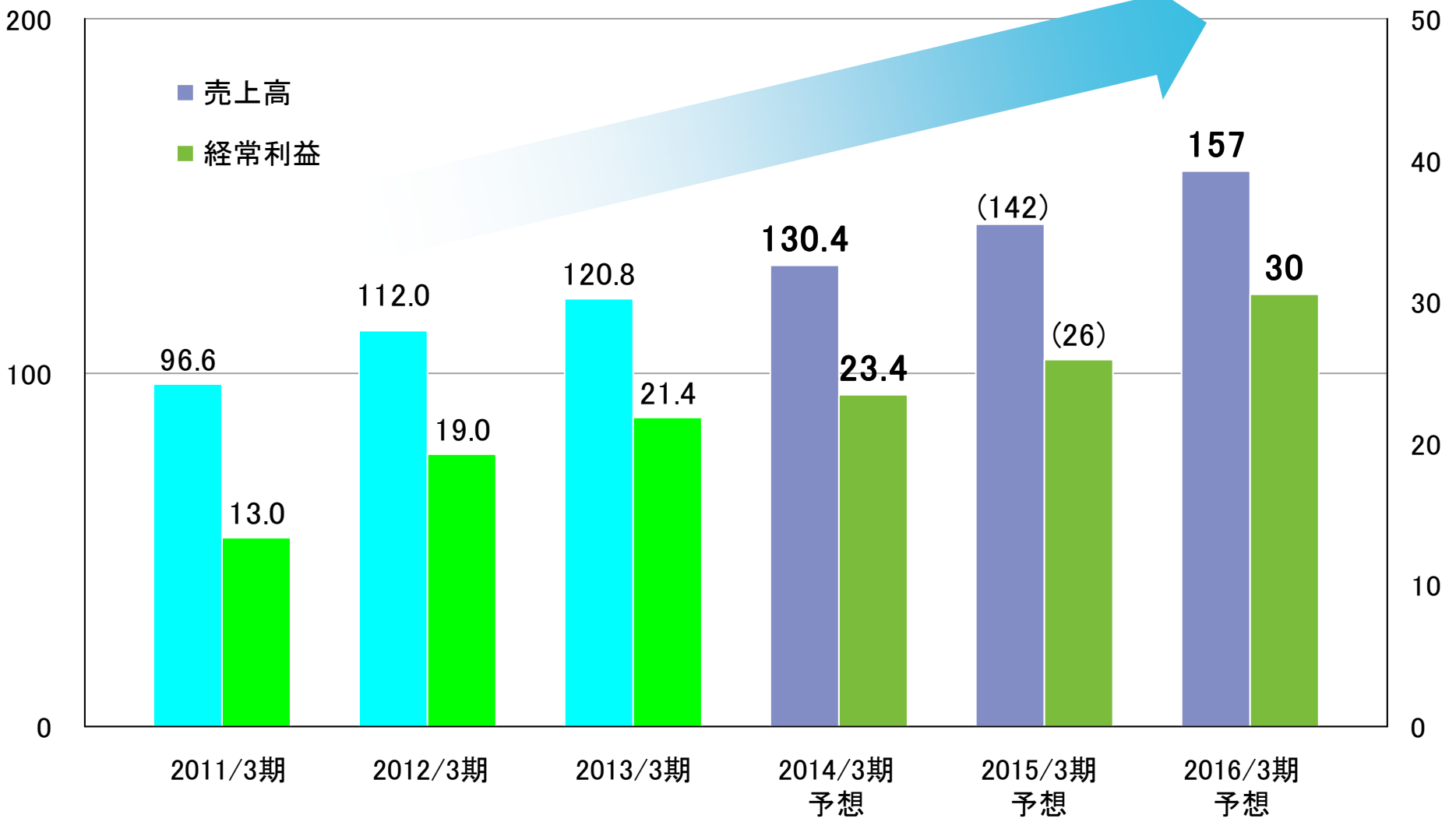
	実績	予想				
	2013年3月期	2014年3月期　ⅡQ		2014年3月期		
	金額	金額	構成比（%）	金額	構成比（%）	前期比増減率（%）
HA事業売上高	11,863	7,162	98.4	12,810	98.2	8.0
うち 白蟻防除	5,318	3,408	46.8	5,820	44.6	9.4
うち 床下等換気システム	2,774	1,741	23.9	2,960	22.7	6.7
うち 基礎補修・家屋補強	3,357	1,762	24.2	3,590	27.5	6.9
うち HAその他	412	250	3.4	440	3.4	6.6
TS事業売上高	215	116	1.6	230	1.8	6.7

予想経常利益増減分析


（単位：百万円）
売上高
＋960
総人件費
△432
材料費
・
外注費
△102
その他
原価
△43
その他
販管費
△222
営業外
収支
＋49
2, 135
2, 344
営業利益　＋159
経常利益　＋208
12年3月期
経常利益
13年3月期
経常利益

中期経営計画

- 安定的な増収率と高利益率の維持、向上
- 3年後の売上高は157億円、経常利益は30億円へ



株主還元

配当方針

当社は、株主に対する利益還元を最優先に考え、配当につきましては、安定的な配当の維持を基本として配当性向、企業体質の強化及び内部留保の充実等を総合的に勘案のうえ決定しております。

1株当たり配当金		
2012年3月期	2013年3月期 （予定）	**2014年3月期 （予想）**
15.00円	20.00円	**22.00円**

将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。